

2012年7月24日

より組織的な活用に向けてさらに機能を強化

机の中に眠っているたくさんの名刺から 新たなビジネスチャンスを生み出す機会を

「SkyDesk サービス」Cards に新たな有料サービスメニューを追加

富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区、社長:山本忠人)は、2011年8月23日に無料で提供を開始したビジネスコミュニケーション支援サービス「SkyDesk サービス」*1の「Cards(名刺管理)」アプリケーションに、機能強化とより組織的な利用環境を提供する新たな有料サービスメニュー「SkyDesk Cards エンタープライズ」を追加し、本日から提供を開始します。

*1「SkyDesk サービス」は、SMB(Small and Medium Business)市場における多様なビジネスコミュニケーションに求められる各種アプリケーションを、パブリッククラウドを活用して提供しているサービスです。

「SkyDesk Cards」は、名刺データを簡単に登録し、管理・共有することが可能なアプリケーションです。名刺をスキャンし、OCRでテキスト化した結果を確認・修正するだけで登録が完了します。また、スマートフォンでの名刺撮影で登録することも可能です。お客様のデータを名刺の画像とセットで管理することで、記憶しやすさ、見つけやすさをサポートします。さらに組織で共有し、商談の進捗や関連情報を名刺情報に追加していけば、そのままお客様情報管理ツールにも活用可能なサービスです。

◆SkyDesk Cards エンタープライズ

- より多くの名刺情報を組織で共有

「SkyDesk Cards エンタープライズ」では、名刺データの登録可能枚数を3,000枚/人に拡大。(有料サービス Cards プロフェッショナルでは1,000枚/人)さらにSkyDesk登録メンバーで構成する「組織」メンバーで共有できる名刺データの上限も30,000枚に増やし(同:15,000枚)、大規模かつ組織的に名刺データ共有をすることで、企業の本格的なビジネスコミュニケーション環境の構築を支援します。

- 名刺をならべてスキャンし一括登録

名刺データの登録方法に、複数枚の名刺をスキャナーに並べて読み取った画像をアプリケーション側で自動的に切り取り、個別の名刺データとして登録できる機能を追加しました。さらに、各名刺を同じ位置で裏返して読み取った裏面画像を、自動的に表面画像とマッチングさせて同時に登録することも可能。大量の名刺データ登録の効率化を支援します。

【有料サービスメニューの購入方法】

Webサイトでの申込みとクレジットカード支払いによる決済

【標準価格】

SkyDesk Cards

商品名	標準価格(税別)	契約形態
SkyDesk Cards エンタープライズ	7,600円/ユーザー/6カ月	半年契約 (自動更新)

【プラン別機能比較表】

SkyDesk Cards

プラン名	無料	プロフェッショナル	エンタープライズ (今回追加)
名刺登録上限	50枚/1人	1,000枚/1人	3,000枚/1人
名刺共有上限	共有機能なし	15,000枚/組織内	30,000枚/組織内
組織利用	×	○	○
ならべて一括登録	×	×	○

■関連ウェブサイト

- SkyDesk Docs 有料プランについて
<https://www.skydesk.jp/ja/store/release/docs.html>
- SkyDesk CRM 有料プランについて
<http://www.skydesk.jp/ja/store/release/crm.html>
- SkyDesk Mail 有料プランについて
<http://www.skydesk.jp/store/release/mail.html>
- SkyDesk Cards 有料プランについて
<http://www.skydesk.jp/store/release/cards.html>
- サービス紹介サイト
<http://www.skydesk.jp>
- 動画でわかる!SkyDesk
<http://www.skydesk.jp/about/videos.html>
- SkyDesk 公式 Twitter
http://www.twitter.com/FujiXerox_SD
- SkyDesk 公式 Facebook ページ
<http://www.facebook.com/FujiXerox-SkyDesk>
- SkyDesk に関するお問い合わせ
<http://www.skydesk.jp/contact/>